

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-19852

(P2002-19852A)

(43) 公開日 平成14年1月23日 (2002.1.23)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
B 6 5 D	81/24	B 6 5 D 81/24	A 3 E 0 1 4
	77/04	77/04	B 3 E 0 3 5
	83/00	85/78	Z 3 E 0 6 7
	85/78	83/00	D

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-206708(P2000-206708)

(22) 出願日 平成12年7月7日 (2000.7.7)

(71) 出願人 500089011

株式会社 弘邦

東京都豊島区南大塚2-11-2 糸賀ビル
601

(71) 出願人 501304722

コレココーポレーション 株式会社

埼玉県さいたま市浦和仲町3-2-24朝日
ビル605号

(72) 発明者 白濱 淳

神奈川県横浜市中区本牧和田17番7号

(74) 代理人 100074376

弁理士 石井 孝

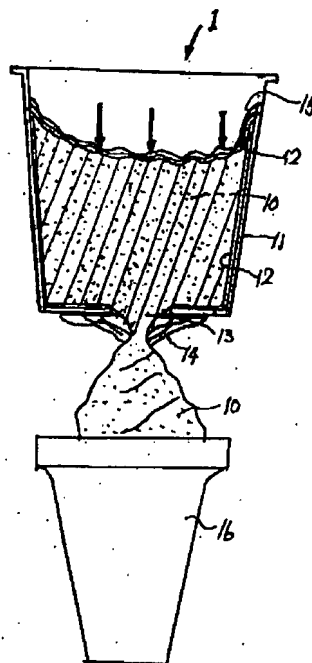
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 プラスチック二重容器内に充填したソフトクリーム等粘重体を押し出しカップ内に注入する注入方法及びプラスチック二重容器構造

(57) 【要約】

【課題】 ソフトクリーム等の雑菌の作用を受け易い経口食品及び容器として有害性のおそれがある材質を使用しないで成形容器にアイスクリーム等充填食品を収納して外気と接触しないで押し出しカップに注入する注入方法及びその容器構成。

【解決手段】 プラスチックによるシート状外容器と外容器に接合したプラスチックフィルムで構成した内容器とよりなる二重容器とし上面開口部にプラスチックフィルムを蓋状に被着し、二重容器底部にアイスクリーム等の押し出し開口部を設けて下面にラベルを貼着して二重容器底部のカップに二重容器の蓋状フィルム上面より押圧し容器内に蓋及び内容器を巻込み包縮し容器底部に設けた開口部及びラベルを押し開いてカップ内にアイスクリーム等を押出する注入方法及び上記記載の二重容器構造。



【特許請求の範囲】

【請求項1】押出装置に装備しプラスチックで容器状に成形する容器体内にソフトクリーム等の粘重物を充填し、この容器の上面から底部方向に押圧して容器底部に設けた開口割溝を開口しアイスクリーム等粘重物をプラスチック容器下部に押し出しカップ内にソフトクリーム等を注入する押し出し方法において、押し出し容器をプラスチックシートよりなる外容器と外容器シート内に密接重合する内容器のプラスチックフィルムとより形成し、かつ二重容器の底面に同一開口部を備えた底部を設けてラベルで密閉した後前記二重容器内にアイスクリーム等を充填し、次いで二重容器の器体の上面口部に蓋状のプラスチックフィルムを熱溶着してフィルム上面を押圧して二重容器の内容器フィルム上面にプラスチック蓋状フィルムが巻込まれて一体に包縮するように圧入して外部と非接触状に沈下させアイスクリーム二重容器の底部開口部を開いて容器内充填物を押し出しカップ内にアイスクリーム等を注入する注入方法。

【請求項2】プラスチックの外容器シートに、プラスチックフィルムよりなる内容器を密接重合させた二重容器の底面に押圧力により開口する同一の開口部及び開口部下面をラベル閉塞すると共に、前記二重容器の上面にプラスチックフィルムを蓋状に熱溶着する構造とし、蓋状のプラスチックフィルム上面より二重容器内に充填したアイスクリーム等粘重物を圧入した際、前記蓋状のプラスチックフィルムが二重容器の外容器内に内容器と一体に巻込まれるように圧入包縮し二重容器の下部開口部を開口するように構成したプラスチック二重容器構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は押出機に装備した押出容器内に主としてソフトクリーム又はその類似品を充填しカップ等に押し出す押し出し方法及びその容器構造に関する。

【0002】

【従来の技術】ソフトクリーム等を充填し押し出す押出器に装備した押し出し容器の構造については押し出し容器の底面に開口部を設けたプラスチック製の押し出し容器にソフトクリーム等の粘重物を充填しカップ等に押し出す押し出し装置については出願人を含めて出願しているが押し出し容器の底面開口部の底シール片に接着剤を使用し又は押し出し容器の押し出し方法及びその構造に外気と非接触状に押圧成形する手段方法等に、尚改善の余地がありソフトクリーム等に雑菌が附着したりするおそれがある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記の難点を解決する課題としてはソフトクリーム等は雑菌の繁殖し易い経口食品であり外気の接触を斜断し、かつ雑菌の附着しない押し出し方法であり又成形容器の構成としても保健、公衆衛生に接着剤等を使用しない容器による安全性のある押

出し構造であることを課題とした。

【0004】

【課題を解決するための手段】押し出しの容器内にソフトクリーム等を充填し、この容器の上部開口部から底部方向に押圧し底部に設けた開口部を介してアイスクリーム等カップ内にソフトクリームを充填する押し出し方法において、押し出し容器をプラスチック容器の外シートと、外容器のシートの内面に密接するプラスチックフィルムとよりなる容器底面に同一開口部を備えかつアイスクリーム等を充填した二重容器の上部開口部上面にプラスチック蓋状フィルムを二重容器の開口部上面に熱溶着しかつ内容物を充填した二重容器上面より押圧した際前記蓋状フィルムが二重容器の内容器フィルムと一体に巻込まれるように包縮沈下して、アイスクリーム二重容器の底部開口部を開いてカップ内にアイスクリームを注入する注入方法であり、容器構造としては、プラスチックシートと外容器シートとプラスチックフィルムによる内容器を密接重合させ底面に押圧力により開口する同一開口部を設けた二重容器であって、かつ前記二重容器上面に蓋状に被着したプラスチックフィルムを熱溶着し蓋状のプラスチックフィルム上部より二重容器内に充填したアイスクリーム等を圧入した際、蓋状のプラスチックフィルムが二重容器の内容器と一体に巻込むように包縮してラベル閉塞した下部開口部を開口してアイスクリーム等を押し出すように構成したプラスチック二重容器構造。

【0005】

【発明の実施の形態】以下本発明の詳細について図示説明する。図面において図1は本発明二重容器の構造を示し、図2は底部開口部を示す概要図、図3はソフトクリームを押圧してカップ内に押し出す作用図である。本発明の二重容器は容器内に充填して押し出す製品は、雑菌の附着汚染し易い食品であるので従来の押し出し容器に改良を加え外気との非接触性を備えた食品衛生と、接着剤等の有害成分を使用しない安全性に配慮した有効な構成による押し出し方法としたものである。図面において1は本発明無害性のプラスチック製二重容器で構成しプラスチックシートよりなる外容器11内にプラスチックフィルムよりなる内容器12を重合した容器とする。二重容器底部には図2に示す内容器12と外容器11に同一共通の底面開口部13を設ける。アイスクリーム10等の充填後は底面開口部13にラベル14を貼着して密閉し外気を斜断し雑菌の侵入接触を防止する。15は器体上部の開口部上面に熱溶着するプラスチックフィルムで接着剤による接合密着をしない。

【0006】本発明二重容器に充填したアイスクリーム10等の粘重物の押し出し方法及び作用例を説明する。図3はその押し出し方法作用の概要図で二重容器1に充填したアイスクリーム10は二重容器上面に接合した蓋状のプラスチックフィルム15を押圧することによりプラスチックフィルム15は二重容器の内容器を形成するプラ

スチックフィルム容器12と共に二重容器1内に沈下し蓋状のプラスチックフィルム15が内容器12と一体になりアイスクリーム上面に巻込まれるように包縮してアイスクリームを沈下させ器体底部に設けた開口部13及びラベル14を開放して下部のアイスクリームカップ16内にアイスクリーム10を注入する。上述の押し出し作用により二重容器内に充填したアイスクリームは容器以外の外界物又は外気と非接触状に押出されることとなる。

【0007】

【本発明の効果】以上のプラスチック二重容器構造を備えた容器内に外界に非接触状に押し出し充填したアイスクリーム等粘重体は押し出し方法及びその作用により本発明の目的とする外気との接触による雑菌の附着又は有害性の接着剤による汚染を防止することにより食品衛生上の安全性が保持されるもので本発明の有効性は極めて顕著

である。

【図面の簡単な説明】

【図1】は本発明のプラスチック製二重容器の部分断面を示す構造。

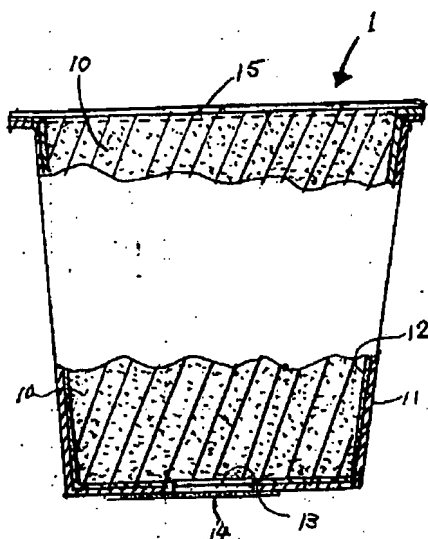
【図2】は容器の底部開口部を示す平面概要図。

【図3】は本発明のカップへの注入作用を示す概要図。

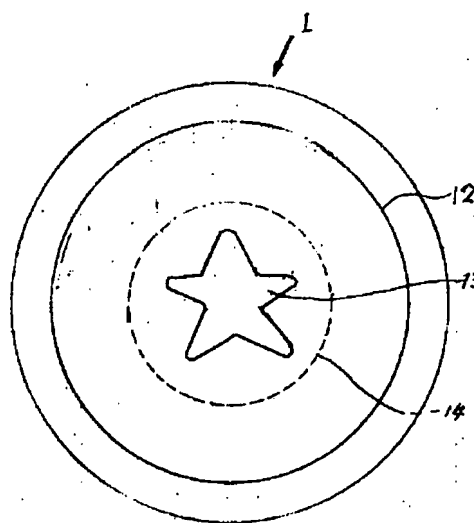
【符号の説明】

- 1 二重容器
- 10 アイスクリーム
- 11 外容器
- 12 内容器
- 13 底部開口部
- 14 ラベル
- 15 蓋状プラスチックフィルム
- 16 カップ

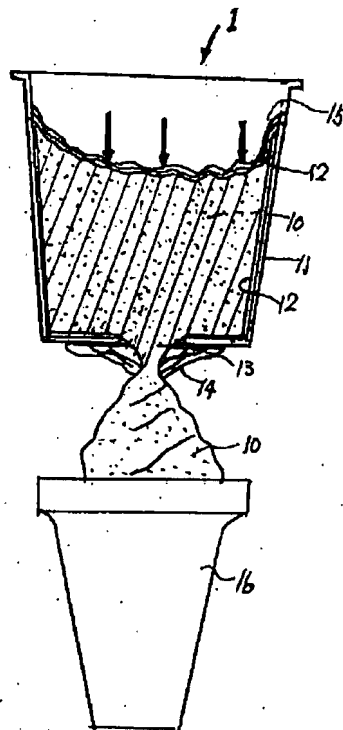
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

Fターム(参考) 3E014 KA02

3E035 AA17 BA04 BB05 BC02 CA01

3E067 AA04 AB20 BA02C BA07B

BA07C BA12B BB14B BB14C

BC07B BC07C CA24 EA06

EB25 EE59 FA04 FB16 FC01